

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月18日			
平成15年度	事業コード	15220	電話	042-769-8288
担当部課名	生涯学習部	スポーツ	課	管理 係
事務事業名	横山公園運動施設管理運営費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第2節	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	63以前▼年度
施策名	第2施策	スポーツ・レクリエーション施設の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

スポーツ振興法、都市公園条例及び同施行規則、相模原市スポーツ振興計画、横山公園管理委託契約書

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
スポーツを通じた市民の健康増進と生涯スポーツの振興を図るため、良好な施設環境を維持することを目的として、施設管理業務を行う。		陸上競技場、野球場、テニスコート	
		対象数	3施設
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
維持管理業務を(財)相模原市都市整備公社に委託する。			
陸上競技場利用者数	27,338人	収入合計	21,000,000円
野球場利用者数	16,862人		
テニスコート利用者数	81,013人		
(4)個別計画の概要		概要	
計画名			
計画年次	年度～	年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	野球場利用増加率	当該年度利用者数÷前年度利用者数×100	14年度利用者数の減っている野球場の利用率の増減で比較する。	108	96	95	101	101
	野球場利用率	利用件数÷利用可能件数×100	利用率の増減で比較する。	41	41	44	48	52

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	人員・時間数	0.1人・年	0.1人・年	0.1人・年	0.1人・年	0.1人・年
	人件費	839	839	839	839	839
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	114,668	118,563	64,117	73,421	71,266
	特定財源	19,424	20,475	21,000	19,166	19,166
	対象数	114,580	114,687	125,213	136,482	148,765
	対象の単位あたり経費	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	野球場の平日昼間利用率が低いため。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズに対応している
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 市民がスポーツをする場所を提供する意味で必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	生涯スポーツの振興のために有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 嘱託職員の技能も有効活用している。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	スポーツ振興を図るため、使用料の減免措置をしている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある	説明： テニスコートの日曜日夜間、野球場の平日昼間の利用率の向上や陸上競技の効果的なPRを行うことにより利用者数を増やす。	手段	管理受託者の再委託業務(清掃業務)の精査を行う。
<input type="checkbox"/> ない		削減額	150 千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較 市民にとって使いやすい施設、最寄駅より近い施設は必然的に利用率が高いようである。横山公園で言えば、陸上競技場が300メートルトラックであるため、400メートルトラックと比較してタイムを計測する大会等においては不利である。また最寄駅からは比較的近いものの交通の利便性がいいとはいえず課題である。
	今後の進め方	
<input type="checkbox"/>	継続	
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	総合評価に関する説明 新陸上競技場建設に伴い、既存の陸上競技場の有効活用を図る。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--